

平成17事業年度

決算報告書

第2期

国立大学法人 徳島大学

平成17事業年度 決算報告書

国立大学法人徳島大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	15,640	15,640	0	
施設整備費補助金	862	1,723	861	(注1)
施設整備資金貸付金償還時補助金	1,533	4,598	3,065	(注2)
補助金等収入	-	73	73	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	45	45	0	
自己収入	17,198	18,552	1,354	
授業料、入学料及び検定料収入	4,576	4,491	△ 85	(注4)
附属病院収入	12,528	13,873	1,345	(注5)
雑収入	94	188	94	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,759	2,782	1,023	(注7)
承継剰余金	-	6	6	
目的積立金取崩	-	9	9	
計	37,037	43,428	6,391	
支出				
業務費	28,240	27,872	△ 368	(注8)
教育研究経費	16,941	15,754	△ 1,187	
診療経費	11,299	12,118	819	
一般管理費	1,912	1,593	△ 319	(注8)
施設整備費	907	910	3	(注9)
補助金等	-	73	73	(注10)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,759	3,021	1,262	(注11)
長期借入金償還金	4,219	7,266	3,047	(注12)
計	37,037	40,735	3,698	
収入-支出	0	2,693	2,693	

○予算と決算の差異について

- (注1) 施設整備費補助金については、平成17年度補正予算「アスベスト対策事業」により、予算金額に比して決算金額が861百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備資金貸付金償還時補助金については、平成17年度補正予算により繰上げ償還を行ったため、予算金額に比して決算金額が3,065百万円多額となっています。
- (注3) 予算段階では予定していなかった国からの補助金の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、在籍学生数の減及び受験者数の減により、予算金額に比して決算金額が85百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、平均在院日数の短縮、手術件数の増及び患者数の増等により、予算金額に比して決算金額が1,345百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、主として学校財産貸付料収入及び講習料等により、予算金額に比して決算金額が94百万円多額となっています。
- (注7) 予算段階では予定していなかった国、特殊法人及び民間からの受託研究の獲得に努めたため、予算金額に比して決算金額が1,023百万円多額となっています。
- (注8) 業務費及び一般管理費については、経費の節減に努めたため、予算金額に比して決算金額が687百万円少額となっています。
- (注9) (注1)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が3百万円多額となっています。
- (注10) (注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が73百万円多額となっています。
- (注11) (注7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が1,262百万円多額となっています。
- (注12) (注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が3,047百万円多額となっています。